GAUDI

ポータブルDVDプレーヤー

取扱説明書

GHV-PDV761ST シリーズ

はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

製品構成を確認します。
（1 ページ）

▽

本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「対応メモリカード」、「各部のなまえ」をよく読みます。
（3 ～ 25 ページ）

▽

準備を行います。
（26 ～ 29 ページ）

▽

本製品の電源をオンにします。
（27 ページ）

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものがすべて入っているかどうかご確認ください。

- ●GHV-PDV761ST(本体) ・・・1 台
- ●専用リモコン ・・・1 個
- ●リモコン用ボタン電池 (CR2025 取り付け済み)* ・・・1 個
- ●専用 AV ケーブル ・・・1 本
- ●専用ワンセグアンテナ ・・・1 本
- ●同軸変換アダプタ ・・・1 個
- ●専用シガーソケットアダプタ（12V 車専用） ・・・1 個
- ●専用 AC アダプタ ・・・1 個
- ●専用ヘッドレスト取り付けキット ・・・1 個
- ●取扱説明書 (本書) ・・・1 部
- ● 1 年間保証書 ・・・1 部

*付属のリモコン用ボタン電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

安全上のご注意

安全に正しくご使用いただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。
次の内容をよく理解してから本文をお読みになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。
なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。
必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示

禁止

この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合､｢禁止｣を示しています。)

注意をうながす絵表示

注意

この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合､｢注意｣を示しています。)

行為を指示する絵表示

コンセントから
プラグを抜く

この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合､｢コンセントからプラグを抜く｣を示しています。)

警告　異常が発生した場合

 コンセントから プラグを抜く	煙が出たら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントから プラグを抜く	発熱したら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントから プラグを抜く	異臭がしたら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントから プラグを抜く	異音がしたら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことをご確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントから プラグを抜く	落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから抜いてください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。
 コンセントから プラグを抜く	水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜いてください。 そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

⚠警告　電源について

 AC100V以外 使用禁止	AC アダプタは、100 ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。 日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
 DC12V以外 使用禁止	シガーソケットアダプタは、自動車 (マイナスアース車に限る) 用 12 ボルト直流電源 (DC12V) のシガーソケットにしっかり差し込んでご使用ください。 自動車用 12 ボルト直流電源以外でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。
 定期的に プラグを掃除	電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。 電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。
 コンセントから プラグを抜く	電源プラグのお手入れは、AC アダプタをコンセントから取り外して行ってください。 電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。
 定格超過 禁止	コンセントや延長ケーブル、OA タップなどの定格を超えてご使用にならないでください。 タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。
 コード傷つけ 禁止	AC アダプタやシガーソケットアダプタのコードは、傷つけないでください。 ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱うとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。

⚠ 警告 電源について

 落雷時は 触れない	落雷のおそれがある場合、製品に触れないでください。 感電の危険があります。
 濡れた手で 触れない	濡れた手で電源プラグに触れないでください。 感電の危険があります。
 破損コンセント 使用禁止	破損したコンセントをご使用にならないでください。 コンセントに電源プラグをしっかり差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。
 コードひっぱり 禁止	電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。 コードを引っぱると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

⚠警告　設置について

不安定な場所に置かないでください。
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。

水濡れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

禁止

通気口をふさがないでください。
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。

禁止

湿度の高いところに置かないでください。
火災や感電の危険があります。

禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

禁止

温度の高いところに置かないでください。
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

⚠警告 使用について

分解や改造禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。

禁止

子供だけで使用させたり､乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。
感電やケガの危険があります。

禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。

禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運ぶ場合は、無理に取り扱わないでください。

禁止

破損や変形、補修したディスクはご使用にならないでください。
ディスクは製品内で高速に回転しますので、ケガをする危険があります。また、回転中のディスクには触れないでください。

禁止

業務用途としてはご使用にならないでください。
過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。

⚠警告　使用について

禁止

運転中はご使用にならないでください。
事故の危険があります。また、運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所、エアバッグの動作を妨げる場所に置かないでください。

注意

航空機内でのご使用は､航空会社の指示に従ってください。
事故の危険があります。

⚠ 警告　リモコンについて

 指定外の電池 使用禁止	指定の電池をご使用ください。 指定外の電池、種類の違う電池や未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせてご使用になると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (−) の極性に注意してください。
 電池を 取り外して	長時間ご使用になられないときは、電池を取り外してください。 使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。
 禁止	電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れないでください。 破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。
 禁止	電池を、乳幼児の手の届くところに置かないでください。 飲み込むと、障害や中毒の原因となります。

⚠注意 使用について

 コンセントから プラグを抜く	長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。 電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。
 適度な音量で 使用する	適度な音量でご使用ください。 音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。
 適度な音量で 使用する	イヤホンは、適度な音量でご使用ください。 耳を刺激するような大音量で長時間連続ご使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。
 ピックアップ レンズを見ない	ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ないでください。 レーザー光を見続けることにより、視力が損なわれる可能性があります。
 禁止	メモリーカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。 飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

●製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
●電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
●製品を移動する際は、メモリカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
●電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから抜かないでください。

製品のお手入れについて

●お手入れの際は、電源を切り、AC アダプタをコンセントから取り外してください。
●汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
●ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
●化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
●ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
●強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
●殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
●ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
●シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。

製品の温度について

●密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖かくなる場合がありますが、故障ではありません。
●製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
●製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、AC アダプタをコンセントから取り外してください。

結露 (つゆつき) について

●温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
●結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
●結露が起こった場合、電源を切り、しばらく放置してください。
●寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

●磁気の影響を避けるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
●電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
●磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

●使用後は節電のため、電源を切ってください。

●長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。

●取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

ディスクの取り扱いについて

●ディスクに付属の取扱注意書をよくお読みください。

●ディスクに指紋やホコリなど汚れが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となります。

●保管する際は、専用ケースに入れ、温度や湿度の高いところ、直射日光の当たるところを避けてください。

●信号面 (光っている面) には手を触れないでください。·ディスクの汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってから、内側から外側へふき取ってください。

●ひどい汚れは、市販のディスククリーナーを使用してください。

●折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。

●液体をかけないでください。

●シールやテープを貼ると、ディスクに反りが起こり、使用できなくなる可能性があります。

●印刷面に文字などを書き込む場合、硬いものは使用せず、やわらかいフェルトペンなどを使用してください。

●正円形のディスクを使用し、それ以外の形のディスクは使用しないでください。

メモリカードの取り扱いについて

●メモリカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。

●保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。

●端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。

●折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。

●液体をかけないでください。

●シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

●記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。

●記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。

●記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。

●大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。

●データの管理は、お客様の責任において行ってください。

ヘッドレスト取り付けキットの取り扱いについて

●運転中は製品を使用しないでください。
●運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所に取り付けないでください。
●運転装置に触れる場所に取り付けないでください。
●エアバッグの動作を妨げる場所に取り付けないでください。
●アクティブヘッドレストの動作を妨げる場所に取り付けないでください。
●チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けないでください。
●取り付け具が緩んだ場合、直ちに増し締めを行ってください。
●ひっぱったり、ぶらさがったり、強い力を加えないでください。
●バケットシートなどのヘッドレスト一体型シートに取り付けることはできません。
●ヘッドレストやシートに取り付け跡が残る場合がありますが、あらかじめご了承ください。
●車検時、検査官の判断により、取り付けたままでは合格しない場合がありますので、事前に取り外してください。
●目的外の使用はしないでください。
●目的外の使用や誤使用、改造などにより事故が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

免責事項について

●取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
●記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

ディスクについて

使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、またはジャケットに記載されています。

ディスク	マーク		内容
DVD ビデオ ディスク			・12cm / 8cm ・リージョンコードが 2 および ALL ・映像方式：NTSC
DVD-R/RW DVD-R DL			・12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL			・12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
ビデオ CD			・12cm / 8cm ・映像方式：NTSC ・バージョン 1.0 / 2.0
オーディオ CD			・12cm / 8cm
CD-R CD-RW			・12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作り方やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

●本製品は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。

●市販されている DVD ビデオディスクでも再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

●リージョンコードが「2」または「ALL」以外の DVD ビデオ。

●DVD オーディオ、DVD-ROM、DVD-RAM など、使用できるディスクに記載のない規格のもの。

●フォト CD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRA のデータなど。

DVD±R / DVD±RW ディスクの再生について

●ディスクや、データの記録状態によっては、再生できない場合があります。

●ファイナライズしていない DVD±R / DVD±RW ディスクを再生することはできません。

著作権保護機能（CPRM）のついたディスクの再生について

●著作権保護機能「CPRM(Content Protection for Recordable Media)」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

CD-R / CD-RW ディスクの再生について

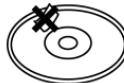
●本製品は、オーディオ CD フォーマット、または MP3 形式の音楽データが記録された CD-R / CD-RW ディスクを再生することができます。マルチセッション形式の記録方法に対応しているため追記を行ったディスクも再生できます。ただしディスクや、データの記録状態によっては、再生できないノイズが出る、音が歪むなどのことが起きることがあります。

複製制限機能（コピーコントロール）のついたオーディオ CD 再生について

●複製制限機能（コピーコントロール機能）のついたオーディオCDの中には、正式なCD規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

ディスクの取り扱いかた

●再生面には手を触れないでください。

●ディスクに紙やシールを貼らないでください。

ディスクのお手入れのしかた

●ディスクに指紋、ほこりなどのよごれが付くと、画像の乱れや音質低下、音とびの原因となったり、再生できなくなります。このようなときは、柔らかい布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭いてください。

●よごれがひどいときは、柔らかい布を水に浸してよく絞ってからよごれを拭き取り、その後乾いた布で水気を拭き取ってください。
●シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
●アナログ式レコード専用のクリーナー、静電気防止剤などは使用できません。ディスクを傷める原因となります。

ディスクの保管のしかた

●高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所には保管しないでください。
●ディスクは必ず専用ケースに入れて保管してください。専用ケースに入れずに重ねたり、立てかけたりすると、変形する原因となります。
●ディスクに付いている注意書は必ずお読みください。

ディスクについてのご注意

●損傷のあるディスク（ひびやそりのあるディスク）は使用しないでください。

●ディスクの信号面にキズやよごれを付けないでください。
●ディスクに紙やシールなどを貼らないでください。ディスクにそりが発生し、再生できなくなるおそれがあります。また、レンタルディスクはラベルが貼ってあることが多く、のりなどがはみ出している場合があり、ディスクの回転に支障が出るおそれがあります。のりなどのはみ出しがないことを確認してからご使用ください。
●ディスクを２枚重ねて再生しないでください。

特殊な形のディスクについて

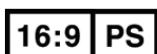
●本製品では、特殊な形のディスク（ハート型や六角形等）は再生できません。故障の原因となりますのでそのようなディスクはご使用にならないでください。

ディスクの結露について

●冬期などにディスクを寒いところから暖かい室内に持ち込んだとき、ディスクの表面に水滴が付くことがあります（結露）。ディスクが結露していると、正常に再生ができないことがありますので、ディスクの表面の水滴をよく拭き取ってからご使用ください。

DVDに表示されるマークについて

DVD のディスクラベル、またはパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例	内容
	記録されている音声の数を示します。 （左の例は、日本語、英語などのような２種類の音声が収録されています）
	記録されている字幕の数を示します。 （左の例は、日本語、英語などのような２種類の字幕が収録されています）
	記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。 （左の例は、３種類の角度で収録されています）
	横：縦＝４：３の標準サイズで記録されていることを示します。
	レターボックス（横：縦＝４：３で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。
	横：縦＝１６：９のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（４：３）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。
	横：縦＝１６：９のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（４：３）のテレビの場合はパン＆スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

リージョンコード（地域番号）

リージョンコードについて

●DVD プレーヤーと DVD ビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号（リージョンコード）が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号（リージョンコード）と一致しないと再生できません。

本製品の地域番号（リージョンコード）は“2”です。

本製品で再生できる DVD ディスクのリージョンコードについて

●DVD ビデオディスクに再生限定地域を表すリージョンコードが表示されている場合には、そのリージョンマークの中に のように2が含まれているか、または が表示されていないと、本製品では再生できません。

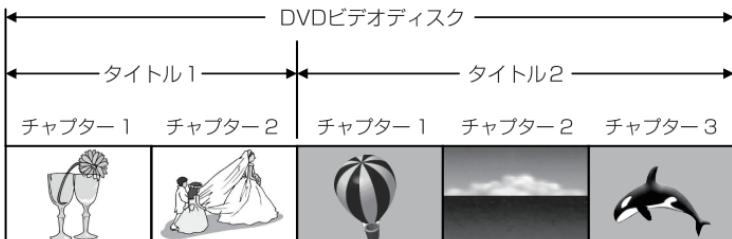
著作権について

●ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル（有償、無償を問わず）することは法律により禁じられています。

●本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術（マクロビジョン方式）を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。

ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。

ビデオ CD / オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。

タイトル　：DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター：タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック　：ビデオ CD / オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。
これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。

対応メモリカードについて

メモリカードの対応

本製品は以下のメモリカードに対応しています。

・SD メモリーカード
・SDHC メモリーカード
・メモリースティック
・メモリースティック PRO
・USB フラッシュメモリ

●すべてのメモリカード、すべての容量の動作保証をするものではありません。
●miniSD カード、microSD カード、microSDHC カード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
●MMC（マルチメディアカード）での動作保証はしておりません。
●SD、SDHC ロゴは SD-3C, LLC の商標です。
●メモリースティック、メモリースティック PRO および Memory Stick ロゴは、ソニー株式会社の登録商標または商標です。

メモリカードのお手入れについて

●各メモリカードの接点に指紋、ほこりなどのよごれが付くと、再生できなくなったり故障の原因となります。このようなときは、柔らかい布で軽く拭いてください。
●シンナーやベンジンなど、揮発性の薬品は絶対に使用しないでください。
●静電気防止剤などは使用できません。メモリカードを傷める原因となります。

メモリカードの保管について

●高温の場所や直射日光の当たる場所、極端に温度の低い場所を避けて保管してください。
●浴室や加湿器のそばなど、湿気やほこりの多い場所を避けて保管してください。
●メモリカードは必ず専用ケースに入れて保管してください。
●メモリカードに付属していている注意書は必ずお読みください。

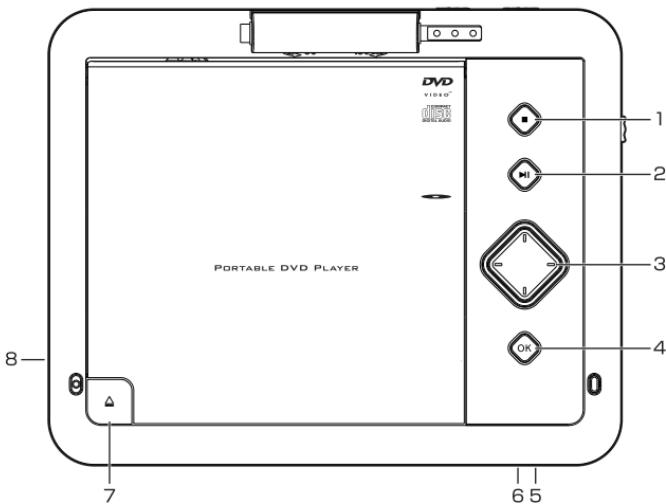
本製品でメモリカードを使用する前に

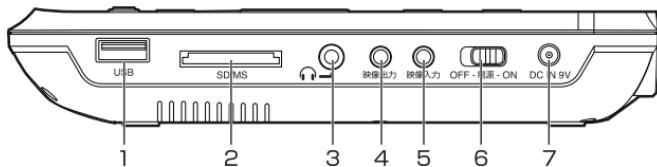
●メモリカードを使用する前にデータのバックアップを他の記録メディアに取ってください。
●弊社ではデータ消失等に関して一切の責任を負いません。

各部のなまえ

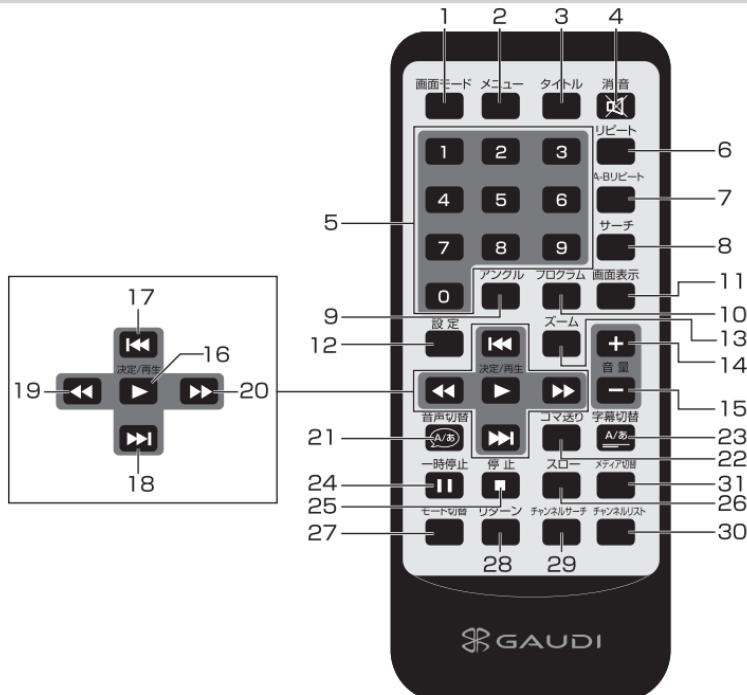
本製品名称

本項目では本製品とリモコンの各部名称を紹介します。

上面図

1：【停止】	・・・	再生中のディスクやファイルを停止します
2：【再生/一時停止】	・・・	ディスクやファイルの再生/一時停止を行います
3：カーソルボタン	・・・	カーソル移動をします
4：【OK】	・・・	各項目で決定します
5：リモコン受光部	・・・	リモコンから操作を受信します
6：充電/電源LED	・・・	動作に応じて点灯します。
7：開く	・・・	ディスクカバーを開けます
8：アンテナ入力端子	・・・	専用ワンセグアンテナや同軸変換アダプタを接続します

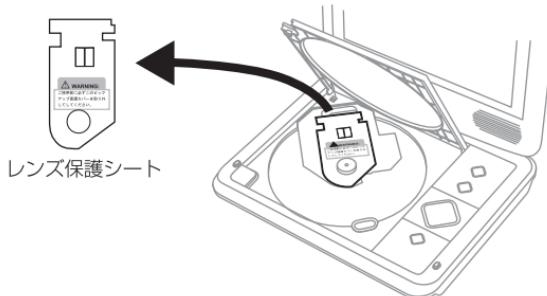
右側面部

1：USBポート　･･･　USBフラッシュメモリを挿します
2：SD/MSスロット　･･･　SDメモリーカード/メモリースティックを挿します
3：ヘッドホン端子　･･･　ヘッドホンを接続します
4：映像出力端子　･･･　映像出力を行う場合に専用AVケーブルを接続します
5：映像入力端子　･･･　映像入力を行う場合に専用AVケーブルを接続します
6：電源スイッチ　･･･　本製品主電源のオン/オフをします
7：DCジャック　･･･　専用ACアダプタや専用シガーソケットアダプタを接続します

リモコン

画面モード
メニュー
タイトル
消音
リピート
A-Bリピート
サーチ
アングル
プログラム
画面表示
設定
ズーム
決定/再生
音量
音声切替
コマ送り
字幕切替
一時停止
停止
スロー
メディア切替
モード切替
リターン
チャンネルサーチ
チャンネルリスト
GAUDI

ボタン		機能
1：【画面モード】	・・・	画面のアスペクト比を切り替えます
2：【メニュー】	・・・	ルートメニューを表示します
3：【タイトル】	・・・	タイトルメニューを表示します
4：【消音】	・・・	消音にします
5：テンキーボタン	・・・	入力したチャプターやトラックへ移動します
6：【リピート】	・・・	リピート再生の設定をします
7：【A-B リピート】	・・・	指定区間をリピート再生します
8：【サーチ】	・・・	再生時間を指定してサーチ再生します
9：【アングル】	・・・	アングルを切り替えます
10：【プログラム】	・・・	プログラム再生します
11：【画面表示】	・・・	再生中の情報を表示します
12：【設定】	・・・	設定画面を表示します
13：【ズーム】	・・・	ズーム再生します
14：【音量＋】	・・・	音量を上げます
15：【音量－】	・・・	音量を下げます
16：【決定 / 再生】	・・・	項目の決定と再生をします
17：【上 / 前へ】	・・・	カーソルの上移動と前のチャプターへ移動します
18：【下 / 次へ】	・・・	カーソルの下移動と次のチャプターへ移動します
19：【左 / 巻戻し】	・・・	カーソルの左移動と巻戻し再生をします
20：【右 / 早送り】	・・・	カーソルの右移動と早送り再生をします
21：【音声切替】	・・・	音声を切り替えます
22：【コマ送り】	・・・	コマ送りします
23：【字幕切替】	・・・	字幕を切り替えます
24：【一時停止】	・・・	再生中のディスクやファイルを一時停止します
25：【停止】	・・・	再生中のディスクやファイルを停止します
26：【スロー】	・・・	スロー再生します
27：【モード切替】	・・・	動作モードを切り替えます
28：【リターン】	・・・	1 つ前の画面に戻ります
29：【チャンネルサーチ】	・・・	ワンセグ放送のチャンネルをサーチします
30：【チャンネルリスト】	・・・	ワンセグ放送のチャンネルリストを表示します
31：【メディア切替】	・・・	メディアを切り替えます

●上記は一例です。ディスクや本製品で実行中のメニューによって動作は異なります。

レンズ保護シートを取り外す

本製品のディスクトレイを開けるとレンズ保護シートが取り付けられています。取り外してからご使用ください。

レンズ保護シートを取り外す際は、ピックアップレンズに触れたり、その周辺のケーブルを抜いたりしないでください。

専用 AC アダプタ接続

本製品右側面のDCジャックに付属のACアダプタ、またはシガーソケットアダプタを接続します。
本製品のLEDの状態は以下の表の通りになります。

	充電 LED
充電中	赤点灯
充電完了	緑点灯

	電源 LED
電源オン	青点灯
電源オフ	消灯

●DC ジャックに接続すると充電LED の赤と緑が交互に点灯してお知らせします。
●本製品の電源がオフ時の場合、充電を開始してから約3時間30分で満充電となります。
使用しながら充電できますが、電源オフ時より充電時間が長くなります。
●使用状態により異なりますが、満充電状態から最大約3時間使用できます。(DVD再生時)

リモコンを準備する

初めてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販の CR2025 形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください

●長期間ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
●付属の電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。

リモコン用電池の交換方法

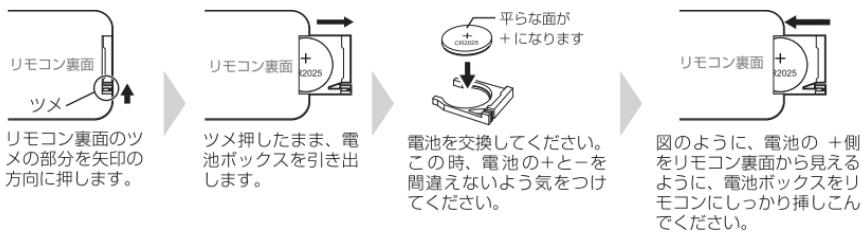
リモコン裏面のツメの部分を矢印の方向に押します。

ツメ押したまま、電池ボックスを引き出します。

電池を交換してください。この時、電池の+と−を間違えないよう気をつけてください。

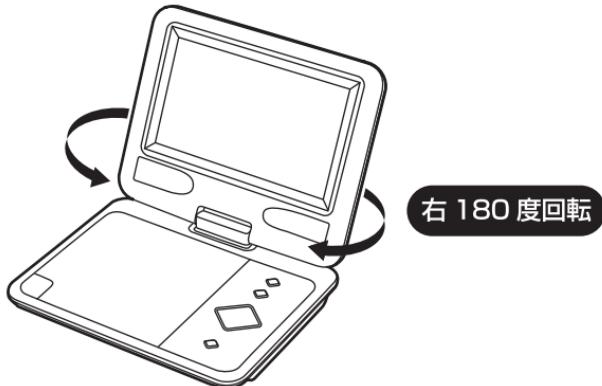
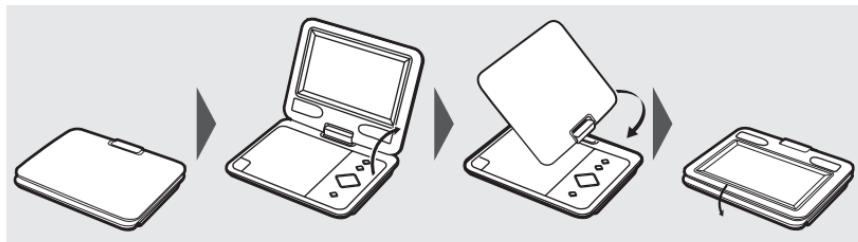
図のように、電池の +側をリモコン裏面から見えるように、電池ボックスをリモコンにしっかり挿しこんでください。

電源操作

OFF - 電源 - ON

本製品右側面の電源スイッチをオン側に動かすと、電源がオンになり画面に「GAUDI」のロゴマークが表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

●電源スイッチをオンにしても電源 LED が点灯しない場合、バッテリが切れています。専用 AC アダプタを接続して充電をしてください。（P.26）

液晶画面を回転させる

本製品は液晶画面が左に 90 度、右に 180 度回転できるので、環境に合わせてスタイル変更して視聴できます。

右に回転させるとコンパクトに視聴できます。

※：液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷が付く場合があります。

●液晶画面を回転させる場合は本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

動作モードを切り替える

本項目では各動作モードの切り替え方法を紹介します。

「GAUDI」画面よりリモコンの【モード切替】ボタンを押すたびに、以下の順に切り替わります。

①**DVD モード** (画面表示：DVD)

②**ワンセグモード** (画面表示：1seg)

③**AV IN モード** (画面表示：AV_IN)

①DVD モードに戻る

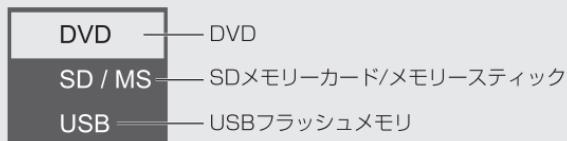
① ・・・ DVD ビデオを視聴します。(P.30)

② ・・・ ワンセグを視聴します。(P.44)

③ ・・・ 本製品の映像入力端子に入力された映像を表示します。(P.52)

読み込むメディアを切り替える

本項目では読み込むメディアの切り替え方法を紹介します。

「GAUDI」画面より、リモコンの【メディア切替】ボタンを押すと、以下のような画面が表示され、「DVD」「SD メモリーカード / メモリースティック」「USBフラッシュメモリ」に読み込みメディアが切り替わります。

カーソルボタンで項目を選択し、【決定 / 再生】ボタンで確定してください。

再生（基本編）

DVD ビデオディスクを再生する（基本編）

本項目では DVD ビデオディスクの基本操作を紹介します。操作方法は DVD ビデオディスク再生時のリモコン操作を中心に解説します。

●DVD ビデオディスクの収録状態によって、操作ができない場合があります。
●CPRM で記録した DVD ビデオディスクは解説する機能が使用できない場合があります。
●ビデオ CD は DVD ビデオと操作方法は同等になりますが、解説する機能が使用できない場合があります。
●本製品で再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れないでください。
●ディスクカバーを上から強く押さないでください。

ディスクを再生する

1. ディスクカバーを開けます
   液晶画面を開き、本製品上面の「開く」ボタンを押してディスクカバーを開けます。
2. ディスクを入れます
   再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとはめこみます。
3. ディスクカバーを閉めます
   開いたカバーをカチッと音がするまで下に押します。自動的にディスクの再生が始まります。

再生を停止する

リモコンの【停止】ボタンを押します。再生が停止し「GAUDI」のロゴ画面になります。

リモコンの【停止】ボタンを 1 度押した場合は停止位置が記憶されます。ボタンを 2 度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。

停止した位置から再生を再開する

再生停止状態より、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押します。
【停止】ボタンを 1 度押していた場合は記憶してある停止位置から再生が再開され、【停止】ボタンを 2 度押していた場合はディスクの先頭から再生されます。

一時停止する

一時停止

再生中にリモコンの【一時停止】ボタンを 1 度押すと一時停止できます。
通常再生に戻るにはもう 1 度【一時停止】ボタンを押してください。

ディスクの先頭から再生する

停 止

リモコンの【停止】ボタンを続けて 2 回押します。画面右上に「■」が表示されます。

決定/再生

リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生されます。

早送り / 巻戻しする

再生中にリモコンの【早送り】/【巻戻し】ボタンを押すと、早送り / 巻戻し再生になります。

【早送り】ボタンを押すごとに早送りスピードが 2× ～ 32× で変化します。

【巻戻し】ボタンを押すごとに巻戻しスピードが 2× ～ 32× で変化します。

通常再生に戻るには 32× の状態でもう 1 度、【早送り】/【巻戻し】を押します。
リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押しても戻れます。

前後のチャプターへ移動する

再生中にリモコンの【次へ】/【前へ】ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。

【次へ】ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。

【前へ】ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。
前のチャプターの開始地点へ移動するには 2 回押してください。

音量調整する

再生中にリモコンの【音量+】/【音量−】ボタンを押すと「0」〜「20」の間で音量調整できます。

消音にしたい場合は、再生中にリモコンの【消音】ボタンを押します。画面左下に「消音」と表示され消音状態となり、内蔵スピーカーとヘッドホンから音が聞こえなくなります。消音状態を解除するには、もう 1 度【消音】ボタンを押してください。

メニュー画面を表示する

メニュー画面が記録されている DVD ビデオディスクでは、メニュー画面からタイトルやチャプターを選んでの再生や、音声や字幕の設定ができるものがあります。

リモコンの【メニュー】ボタンを押します。DVD ビデオディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

リモコンのカーソルボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すと選択した項目が決定されます。

再生（応用編）

DVD ビデオディスクを再生する（応用編）

本項目では DVD ビデオディスクの応用操作を紹介します。

音声を切り替える

複数の音声が記録されている DVD ビデオディスクは、音声の切り替えができます。

※例：DVD ビデオディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。

音声切替

再生中にリモコンの【音声切替】ボタンを押すごとに音声が切り替わります。

●ディスクによっては、メニュー画面を使って音声を切り替える場合があります。
●1 つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。
●本製品では DTS 収録された音声は再生できません。

字幕を切り替える

字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。また、複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り替えられます。

字幕切替

再生中にリモコンの【字幕切替】ボタンを押すごとに表示される字幕が切り替わります。

●ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕を切り替える場合があります。
●字幕が記録されていないディスクや、1 つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

アングルを切り替える

複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り替えられます。

リモコンの【アングル】ボタンを押すと画面右上に以下のように表示されます。

1 / 9　現在のアングル番号 / 総アングル数

リモコンのテンキーボタンで、ご覧になりたいアングル番号を選択してください。
再生中の画面アングルが切り替わります。

●ディスクによっては、メニュー画面を使ってアングルを切り替える場合があります。
●1 つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。

アスペクト比を切り替える

再生中のアスペクト比（映像比率）を「16：9」か「4：3」に切り替えできます。

再生中にリモコンの【画面モード】ボタンを押すと画面のアスペクト比率を「16：9」か「4：3」に切り替えできます。

●本機能を使用すると本製品の設定メニューの比率も変更されます。

DVDビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）

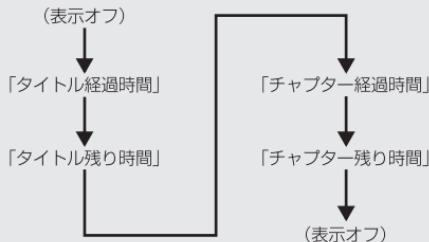
本項目では DVD ビデオディスクの便利な再生機能を紹介します。

再生中の情報を表示する

再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

再生中にリモコンの【画面表示】ボタンを押すと以下のように画面に表示されます。

T:　01/03　C:　17/36　　　　1:08:26　　**※タイトル経過時間の一例です。**

リモコンの【画面表示】ボタンを押すごとに情報表示が切り替えできます。

●ディスクによっては、時間等が正常に表示されない場合があります。

サーチ再生する

視聴したいチャプターや時間を指定して、頭出し再生ができます。項目はリモコンの【左】/【右】ボタンで移動し、数字の入力はテンキーボタンより行います。

再生中にリモコンの【サーチ】ボタンを押すごとに以下のように切り替えできます。

表示	内容
T:　01/03　　C:□/36	･･･　タイトル/チャプター番号を指定できます。
タイトル　01/03　時間　:　:	･･･　タイトル/時間を指定できます。
チャプ　02/36　時間　:　:	･･･　チャプター/時間を指定できます。

●ディスクによっては、機能しない場合があります。

スロー再生する

再生中の速度を 1/2 ～ 1/16 倍でスロー再生できます。

リモコンの【スロー】ボタンを押すごとに「1/2」「1/4」「1/8」「1/16」と再生速度を変更できます。
通常再生に戻るにはもう「1/16」の状態で、もう 1 度【スロー】ボタンを押してください。【決定 / 再生】ボタンを押しても戻ります。

●スロー再生中は音声再生されません。
●ディスクによってはスロー再生できない場合があります。

コマ送り再生する

再生中にリモコンの【コマ送り】ボタンを押すごとにコマ送り再生できます。
通常再生に戻るには【決定 / 再生】ボタンを押してください。

●コマ送り再生中は音声再生されません。
●ディスクによってはコマ送り再生できない場合があります。

ズーム再生する

DVD ビデオディスク再生中に、リモコンの【ズーム】ボタンを押すと、ズーム再生になります。ボタンを押すごとに「2×」「3×」「4×」「1/2」「1/3」「1/4」が選択できます。
もう 1 度【ズーム】ボタンを押すと通常再生に戻ります。

●ディスクによってはズーム再生できない場合があります。

リピート再生する

お好みの「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。

リピート

リモコンの【リピート】ボタンを押すごとに以下のリピートモードが選択できます。

チャプター	・・・	現在のチャプターを繰り返し再生します。 チャプターの最後まで来ると、チャプターの先頭から再生が始まります。
タイトル	・・・	現在のタイトルを繰り返し再生します。 タイトルの最後まで来ると、タイトルの先頭から再生が始まります。
オール	・・・	ディスク全体を繰り返し再生します。
表示オフ	・・・	リピート再生を無効にします。（通常再生に戻ります。）

●ディスクによってはリピート再生できない場合があります。
●音楽 CD 再生時は「リピートオフ」「トラック」「オールリピート」が使用できます。

指定区間リピート再生する

お好みの 2 点間を指定して繰り返し再生できます。

A-Bリピート

再生中に開始位置に指定したい箇所でリモコンの【A-B リピート】ボタンを押します。画面左上に「A」と表示され、開始位置が記録されます。

A-Bリピート

画面左上に「A」と表示されている状態で終了位置に指定したい箇所でもう 1 度【A-B リピート】ボタンを押します。画面右上に「AB」と表示され、指定した 2 点間がリピート再生されます。
通常再生に戻るには「AB」と表示されている状態で【A-B】ボタンを押します。

●ディスクによってはリピート再生できない場合があります。

プログラム再生する

プログラム

再生中にリモコンの【プログラム】ボタンを押すと画面に以下のようなメニューが表示されます。

① ・・・ 選択可能なタイトル番号とチャプター番号が表示されます。

② ・・・ 「TT：」にはタイトル番号を「CH：」にはチャプター番号を入力します。
テンキーボタンで数字が入力できます。

③ ・・・ 「プログラム再生」画面を終了します。

④ ・・・ ①に登録したプログラム再生をスタート（停止）します。

⑤ ・・・ ボタンを押すと、11 ～ 20 番目まで登録できる画面に切り替わります。

プログラム再生を終了するには、もう1度【プログラム】ボタンを押して「停止」を選択してください。

●ディスクによってはプログラム再生できない場合があります。

●例：数字の 01 を入力するにはリモコンの【0】→【1】と押してください。

ファイルメニューの操作

本項目ではファイルメニューの操作方法を紹介します。

ファイルメニューの表示

本製品では対応フォーマット形式の動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルが再生できます。SDメモリーカード/メモリースティック/USBフラッシュメモリを挿入して読み込ませるとファイルメニューが表示されます。

- 対応形式であっても、すべてのファイル、SDメモリーカード / メモリースティック /USBフラッシュメモリの動作保証をするものではありません。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

ファイルメニューの基本操作

リモコンのカーソルボタンで再生したいファイルを選択し、【決定 / 再生】ボタンを押してください。ファイルが再生または表示されます。別のフォルダに移動したい場合は、フォルダを選択し【決定 / 再生】ボタンで移動してください。

- ファイルや動作中のモードによって機能が使用できない場合があります。

ファイル番号を指定して再生する

1 2 3
4 5 6
7 8 9
0

ファイルメニュー画面でリモコンのテンキーボタンを押すとファイル番号を指定して再生できます。
ファイルメニュー左上部の箇所に「--2/009」（テンキーボタンの「2」を押した場合）のように選択した番号が反転表示されるので、リモコンの【決定 / 再生】ボタンを押してください。

ファイル一覧を表示する

プログラム

ファイルメニュー画面でリモコンの【プログラム】ボタンを押すとフォルダ表示を除いたファイル一覧表示に切り替わります。もう 1 度押すと元の画面に戻ります。

動画ファイルを再生する

動画ファイルを選択してリモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すとフルスクリーン再生されます。
動画ファイル再生時の基本操作方法は DVD ビデオディスク再生時と同様になりますので、「DVD ビデオディスクを再生する（基本編）」(P.30) ～「DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」（P.38）をご覧ください。

■「DVD ビデオディスクを再生する（基本編）」（P.30）
以下の機能は DVD ビデオディスク再生時のみの機能になり、他の機能は同様になります。
・「メニュー画面を表示する」（P.32）　・・・　使用できません。

■「DVD ビデオディスクを再生する（応用編）」（P.33）
以下の機能が使用できます。他の機能は使用できません。
・「アスペクト比を切り替える」(P.34)　・・・　同様の機能になります。

次ページへ

■「DVD ビデオディスクを再生する（便利な再生機能編）」（P.35）

以下の機能が使用できます。他の機能は使用できません。

・「再生中の情報を表示する」(P.35)	・・・	「経過時間」/「残り時間」/「表示オフ」が切り替えできます。
・「サーチ再生する」(P.35)	・・・	「選択」でファイル指定、「GO TO」で時間指定ができます。
・「スロー再生する」(P.36)	・・・	同様の機能になります。
・「リピート再生する」(P.36)	・・・	「シャッフル」「ランダム」「シングル」「シングルリピート」「オールリピート」「リピート オフ」が選択できます。

音楽ファイルを再生する

音楽ファイルを選択してリモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すと再生が開始されます。

ボタン	機能
決定/再生 ▶	再生します。
停 止 ■	再生を停止します。
一時停止 ❚❚	再生を一時停止します。
▶▶❚	上にカーソル移動します。
❚◀◀	下にカーソル移動します。
▶▶	ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で早送り再生します。
◀◀	ボタンを押すごとに「2×」「4×」「8×」「16×」「32×」で巻戻し再生します。
リピート	ボタンを押すごとに「シャッフル」「ランダム」「シングル」「シングルリピート」「オールリピート」「リピート オフ」が選択できます。

画像ファイルを表示する

画像ファイルを選択してリモコンの【決定 / 再生】ボタンを押すとフルスクリーンでスライドショー表示されます。スライドショー表示中に以下の機能が使用できます。

ボタン	機能
決定/再生 ▶	スライドショー表示します。
停止 ■	スライドショー表示を停止してサムネイル表示（縮小一覧表示）します。
一時停止 ❚❚	スライドショー表示を一時停止します。
▶▶❙	次の画像ファイルを表示します。
❙◀◀	前の画像ファイルを表示します。
▶▶	カーソルボタン【右】　・・・　時計回りに 90 度単位で回転表示します。
◀◀	カーソルボタン【左】　・・・　反時計回りに 90 度単位で回転表示します。
リピート	ボタンを押すごとに「シャッフル」「ランダム」「シングル」「シングルリピート」「フォルダリピート」「フォルダ再生」「リピートオフ」が選択できます。
ズーム ▼ ◀◀ ▶▶	【ズーム】ボタンを 1 回押したあと、【早送り】ボタンを押すと画像の拡大、【巻き戻し】ボタンを押すと画像の縮小をします。

リピート再生する (動画/音楽/画像ファイル)

リピートモードを以下の通り選択できます。解説は動画ファイル再生時の例になります。

シャッフル	・・・	動画ファイルをシャッフル再生して停止します。
ランダム	・・・	動画ファイルをランダム再生し続けます。
シングル再生	・・・	1 回再生して停止します。
シングルリピート	・・・	1 つの動画ファイルを繰り返し再生します。
オールリピート	・・・	動画ファイルを繰り返し再生します。
リピートオフ	・・・	動画ファイルを順番に再生し、停止します。

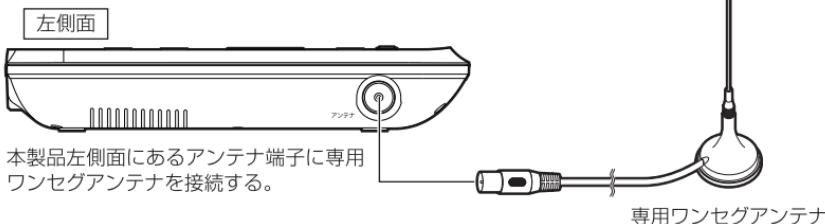
●ファイルがフォルダ内にある場合、上記機能はフォルダ内のみにおいて適用されます。
フォルダ階層を越えて上記機能を使用することはできません。すべてのファイルをリピート再生するにはフォルダを作成せずにルートディレクトリへファイルを保存してください。

ワンセグ放送を視聴する

本項目ではワンセグ放送視聴時の操作方法を紹介します。

視聴準備

本製品でワンセグ放送を視聴する前に以下の準備をしてください。

■付属のワンセグアンテナを接続する

●付属アンテナは窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。

■チャンネルサーチする

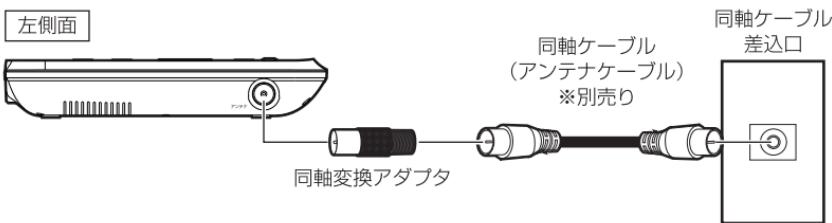
ワンセグをはじめて視聴するにはリモコンの【チャンネルサーチ】ボタンを押してください。
チャンネルサーチが始まり、チャンネルが記録されます。

●アンテナの位置を移動したり、受信環境が変わった場合、再度チャンネルサーチを行ってください。

次ページへ

■受信感度が悪い場合には

付属のワンセグアンテナを受信感度が良い環境に設置できない場合、一例として付属の同軸変換アダプタを使用して本製品と宅内へ引き込まれている同軸ケーブル差込口を接続することにより受信環境が改善できる場合があります。

接続例）

●環境により改善しない場合もあります。
●ワンセグ放送の放送エリア外では視聴できません。
●チャンネルによっては受信状態が異なる場合があります。

機能一覧

チャンネルを選択します。

次のチャンネルに切り替えます。

前にチャンネルに切り替えます。

チャンネルサーチ

チャンネルサーチをします。

番組情報

番組一覧を表示します。

音量を調整します。

消音

消音にします。

設定

ワンセグ放送を視聴する際のメニュー画面を表示します。
※メニュー画面を閉じる際にも、使用します。

リターン

1 つ前の画面に戻ります。

番組情報の取得

番組情報

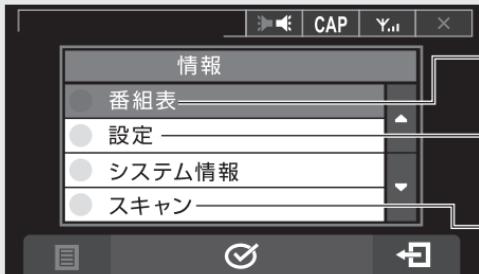
リモコンの【設定】ボタンを押し、「番組表」を選択すると、現在視聴している放送局の番組情報の一覧「番組表」を表示します。

決定/再生

カーソルボタンで番組を選択し、【決定/再生】ボタンを押すと、番組情報の詳細が見られます。

メニュー機能を使用する

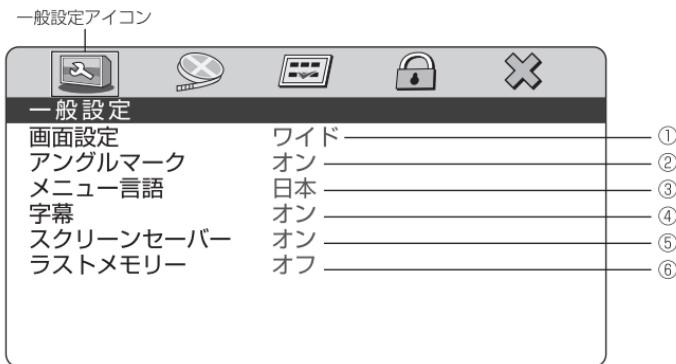
設 定

リモコンの【設定】ボタンを押すと以下のワンセグのメニュー機能が使用できます。

本体設定

設定画面の操作

本製品の設定を変更するには設定画面で変更します。

リモコンの【設定】ボタンを押すと以下のように表示されます。リモコンの【左】/【右】ボタンで「一般設定」「ビデオ設定」「その他の設定」「パスワード設定」が選択できます。カーソルボタンで各項目を選択し、【決定/再生】ボタンで確定します。

一般設定

① ・・・ 「パンスキャン」「レターボックス」「ワイド」が選択できます。(P.19)

② ・・・ アングルマークは、アングルを切り替えられる場面で画面に表示されます。
アングルマーク表示の「オン」「オフ」を選択できます。(P.34)

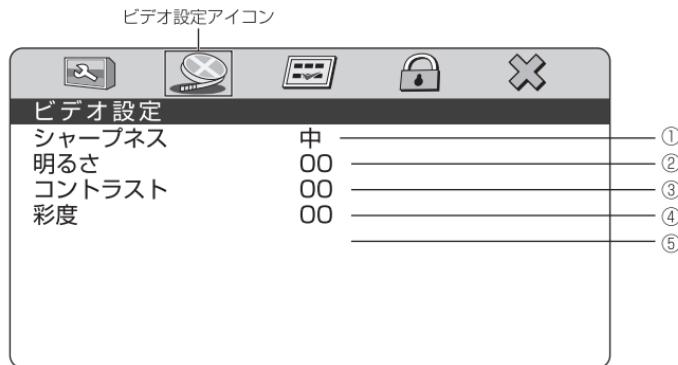
③ ・・・ 「英語」「日本語」が選択できます。

④ ・・・ 字幕の「オン」「オフ」が選択できます。

⑤ ・・・ スクリーンセーバーの「オン」「オフ」が選択できます。

⑥ ・・・ DVD ビデオを見ている途中で電源をオフにしても、再度その続きからみることのできるラストメモリ (レジューム) 機能の「オン」「オフ」が選択できます。

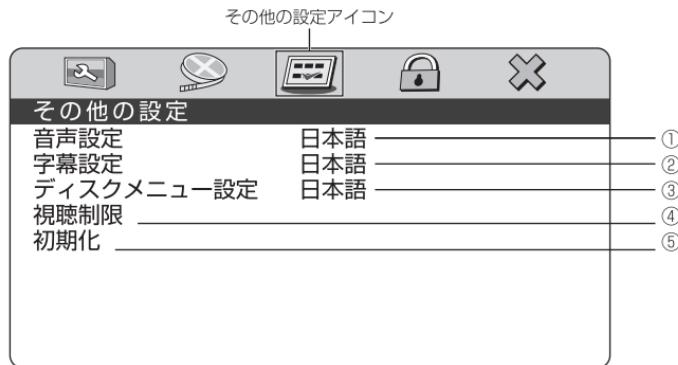
ビデオ設定

ビデオ設定アイコン

① ・・・ 画面の鮮明度が変更できます。
「高」「中」「低」が選択できます。

② ・・・ 画面の明るさが変更できます。数字を大きくすると明るく、小さくすると暗くなります。「−20」〜「+20」で調整します。

③ ・・・ 画面のコントラストを変更します。数字を大きくするとコントラストが強く、小さくすると弱くなります。「−16」〜「+16」で調節します。

④ ・・・ 画面の彩度が変更できます。数字を大きくすると再度が濃く、小さくすると薄くなります。「−9」〜「+9」で調節します。

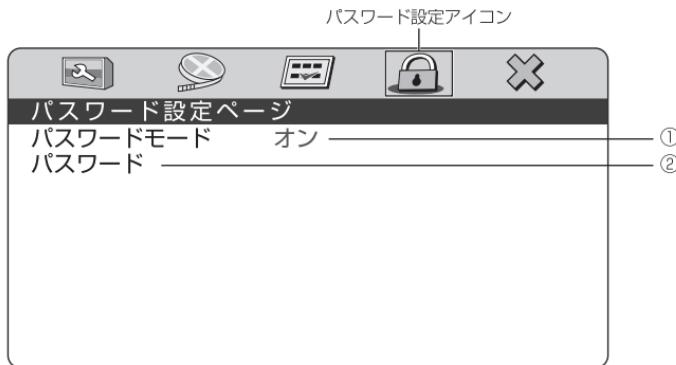
その他の設定

① ・・・ 「英語」「フランス語」「スペイン語」「中国語」「日本語」「韓国語」「ロシア語」「タイ語」を選択できます

② ・・・ 「英語」「フランス語」「スペイン語」「中国語」「日本語」「韓国語」「ロシア語」「タイ語」を選択できます

③ ・・・ 「英語」「フランス語」「スペイン語」「中国語」「日本語」「韓国語」「ロシア語」「タイ語」を選択できます

④ ・・・ 「1 子供向け」「2 G(一般向け)」「3 PG-G」「4 PG-13」「5 PG-R」「6 R(R指定)」「7 NC-17」「8 成人向け」が選択できます。数値が小さいほど、制限が厳しくなります。
(変更時にパスワードの入力が必要になります。)

⑤ ・・・ 本製品の設定を出荷値に戻します

パスワード設定

① ・・・ パスワードモードの「オン」「オフ」を選択できます。

② ・・・ パスワードを変更できます。

視聴制限を変更する場合に求められるパスワードを、この項目から変更できます。
「パスワード>変更」を選択し、【決定】ボタンで決定すると以下の画面が表示されます。

パスワードは数字 4 桁で設定できます。パスワードを変更する場合は、すでに設定してあるパスワードを「旧パスワード」の覧に入力してください。その後、カーソルが自動的に下に移動しますので「新パスワード」の覧に新しく設定したいパスワードを入力してください。さらに確認の為に「パスワード確認」の覧にもう 1 度パスワードを入力し、「OK」ボタンで確定してください。

●初期設定にリセットを行っても、パスワードはリセットされません。
●「旧パスワード」の初期値とマスターパスワードは「**3308**」になります。変更したパスワードが分からなくなった場合は「旧パスワード」の覧にマスターパスワードを入力し、再度「新パスワード」を入力し直してください。（マスターパスワードの変更はできません。）
●パスワードの入力覧の表示は数字で表示されません。「XXXX」で表示されます。

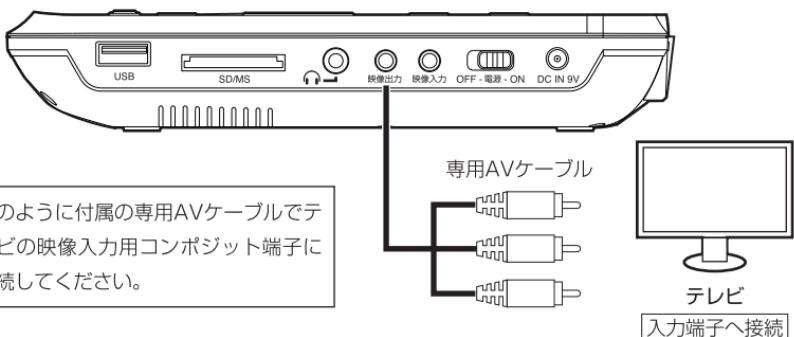
設定画面を閉じる

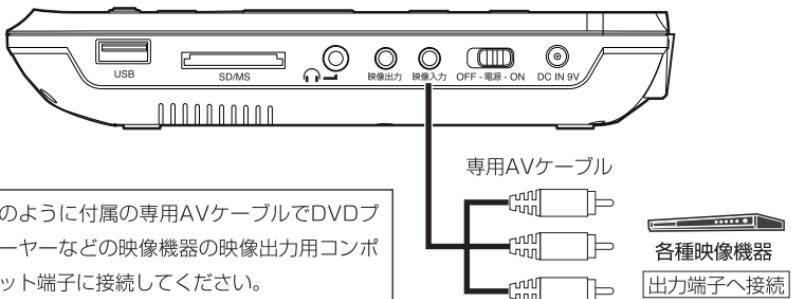
設定画面を閉じるアイコン

「×」を選択すると設定画面を閉じます。

テレビに出力する

本製品の外部出力端子を使用してテレビに出力する方法を紹介します。

映像を外部出力する

外部の映像を本製品の画面に表示する

上記同様に本製品側は映像入力端子に接続し、映像機器側は映像出力端子へ接続してください。
「動作モードを切り替える」(P.29)より「AV IN」を選択すると本製品の画面に映像が映ります。

- ●本製品とテレビ・映像機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- ●接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合がありますがご了承ください。

故障かな？と思ったら

製品本体

電源が入らない	●専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。(P.26) ●バッテリ切れになっていないか確認してください。(P.26、P.27)
リモコンがきかない	●電池の+、−の向きを確認してください。(P.27) ●電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.27) ●リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。 ●リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。
すべての設定を初期設定に戻したい	●設定画面の「その他の設定」から「初期化」を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.49)

●静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に動作しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてからいったん電源コードを抜き、再び差し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。

DVDビデオディスク再生

再生できない	●本製品で再生できるディスクか確認してください。(P.15) ●DVDディスクのリージョンコードを確認してください。本製品のリージョンコードは「2」です。(P.16、P.20) ●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.17) ●ディスクはラベル面を上に正しくセットしてください。 ●ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。 ●寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部やディスクに露が付くことがあります。1 ～ 2 時間放置してください。(P.14、P.18)

映像が白黒になる	●ディスクの映像タイプを確認してください。(P.16)
映像が乱れる	●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.17) ●サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。
音声が出ない	●本製品のリモコンの音量レベルを確認してください。(P.32) ●早送り / 巻戻し再生中に音声はでません。 ●設定画面の設定を確認してください。(P.49)
字幕言語が切り換えられない	●字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。 ●複数の字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。 ●【字幕切替】ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。
字幕が出ない	●字幕の入っていないディスクでは字幕は表示されません。 ●字幕が「オフ」になっている場合は、【字幕切替】ボタンで切り替えてください。
音声言語が切り換えられない	●複数の音声の入っていないディスクでは切り替えできません。 ●【音声切替】ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。
アングルを変えて見ることができない	●複数のアングルの入っていないディスクでは切り替えできません。 ●複数のアングルが記録されている場面でのみ切り替えできます。

ファイルモード

動画ファイルや音楽ファイルが再生できない	●対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になりますのでご了承ください。

ワンセグモード

ワンセグ放送を視聴できない	●付属ワンセグアンテナをしっかり差し込んでください。(P.44) ●付属ワンセグアンテナを窓際などの受信感度が良い場所に設置してください。ビルや地下、コンクリートの壁を使用した建物の中では受信ができない場合があります。(P.45)
視聴中にコマ落ちやブロックノイズがでる	●受信感度が弱い可能性があります。受信感度が良い場所に設置してください。 また、付属の同軸変換アダプタを使用して宅内へ引き込まれている同軸ケーブル差込口に接続することで受信感度が改善される可能性があります。(P.45)

仕様

製品型番	GHV-PDV761ST
スクリーン	7 型ワイド TFT 液晶 (16:9)
スクリーン画素数	480×234 ピクセル
再生可能ディスク	DVD ビデオ / DVD±R / DVD±RW / DVD±R DL CD-DA / CD-R / CD-RW / ビデオ CD
CPRM 再生可能ディスク	DVD-R / DVD-RW / DVD-R DL
対応メモリカード	SDメモリーカード / SDHCメモリーカード / メモリースティック / メモリースティック PRO / USBフラッシュメモリ ※miniSDカード、microSDカード、microSDHCカード、メモリースティック Duo、メモリースティック PRO Duo、メモリースティック マイクロを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
再生可能フォーマット	MPEG1 / MPEG2 / MP3 / WMA / JPEG (BaseLine)
ワンセグチューナー	UHF13 ～ 62ch (オートサーチ機能搭載、録画不可）
信号方式	NTSC / PAL (手動切換可能)
音声周波数特性	100Hz ～ 20kHz
S/N 比	90dB
ダイナミックレンジ	90dB
スピーカー	1W + 1W
搭載端子	アンテナ入力端子×1、USBポート×1、SD/メモリースティックスロット×1、 3.5φヘッドホン出力端子×1、AV出力端子×1、AV入力端子×1、電源入力端子×1
電源 (AC アダプタ)	入力：AC100V 50/60Hz、出力：DC9V/1.6A
消費電力	最大10W
バッテリ再生時間	最大約3時間 (DVD再生時)
バッテリ充電時間	約 3 時間 30 分
動作温度範囲	5℃～ 40℃
動作湿度範囲	20 ～ 80%（結露なきこと）
外形寸法	W206mm × D 166mm × H 42mm（本体のみ）
重量	約 748g（本体のみ）

・再生可能ディスク・対応メモリカードは、すべてのディスク・メモリカード、およびすべての容量に対し、動作保証をするものではありません。
・再生可能フォーマットはすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
・連続再生時間、充電時間は目安であり、使用条件やバッテリ状況などの影響で異なります。
・仕様および本製品のデザインは、改良のため予告なしに変更することがあります。

製品構成

製品構成		
	・GHV-PDV761ST(本体)	1 台
	・専用リモコン	1 個
	・リモコン用ボタン電池（CR2025取り付け済み）	1 個
	・専用 AV ケーブル	1 本
	・専用ワンセグアンテナ	1 本
	・同軸変換アダプタ	1 個
	・専用 AC アダプタ	1 個
	・専用シガーソケットアダプタ (12V 車専用)	1 個
	・専用ヘッドレスト取り付けキット	1 個
	・取扱説明書 (本書)	1 部
	・１年間保証書	1 部

●付属のリモコン用ボタン電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

故障修理について

故障については、下記のサービス窓口にてご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス　テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ～ 12:00 / 3:00 ～ 17:00 （土日祝日をのぞく弊社営業日）
FAX	03-5421-2266（24時間受付）
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

・故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種問い合わせ」や FAX でお問い合わせください。
・弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」からお問い合わせの場合、ユーザー登録が必要になります。
・お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
・テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

・本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
・本製品は、日本国外では使用できません。
・本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
・本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
・This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
・This product can not be used outside Japan.
・We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
・We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。
※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。

GHV-PDV761ST シリーズ

GREEN HOUSE 株式会社 グリーンハウス

〒150-0013　東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階
テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580
グリーンハウスホームページ : http://www.green-house.co.jp/

Ver.2.0